



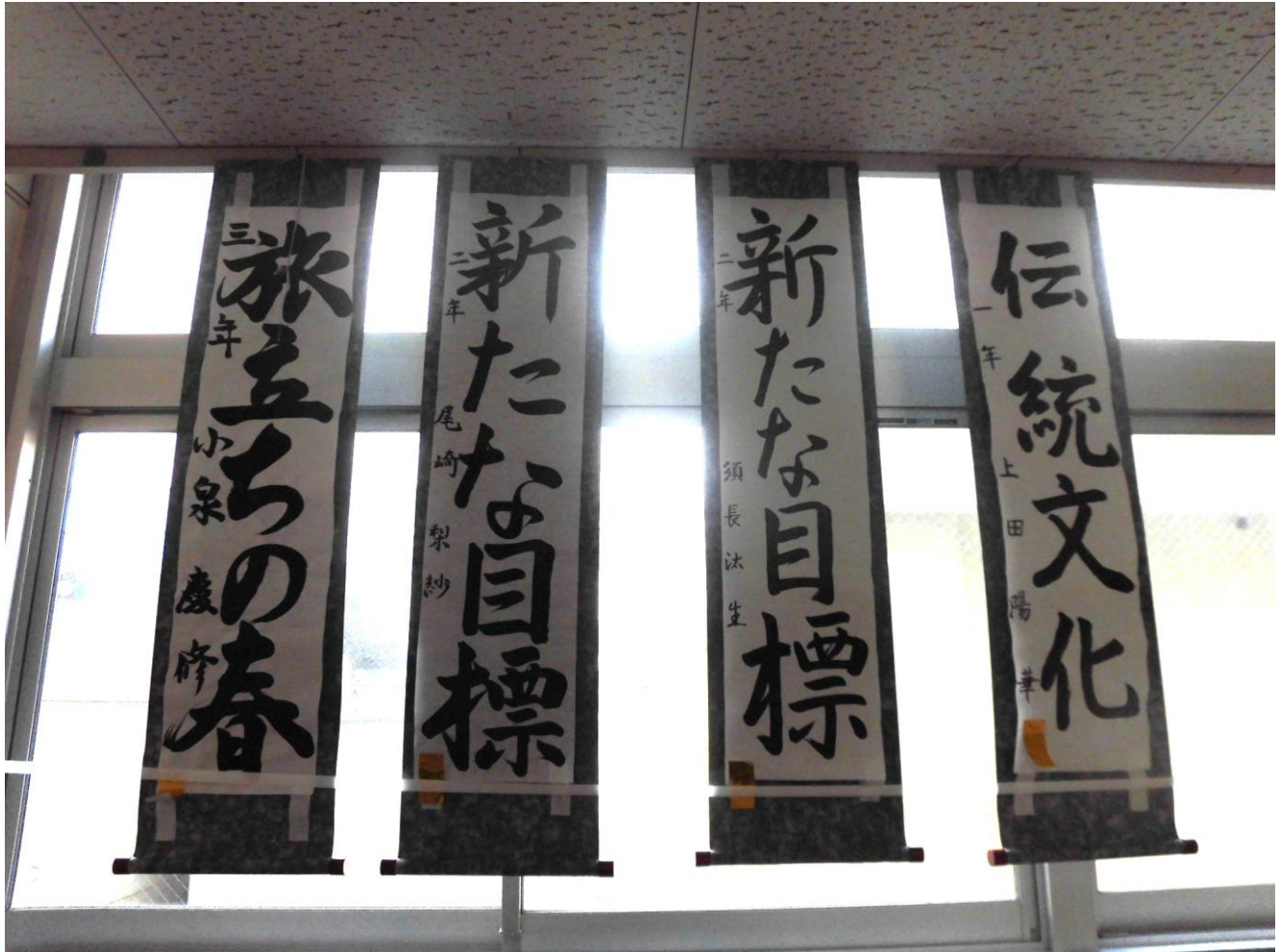
豊かな未来を創造するために

# 上永谷中学校だより

令和8年1月発行

横浜市立上永谷中学校

校長 園田 達哉



## 校内書初め展

職員室前に掲示されている校内書初展「金賞」受賞作

今年度も冬休み明けに、子どもたちが提出した書初めの作品が、各教室に展示されました。一学年では「新たな決意」と「伝統文化」、二学年では「新たな目標」と「大志を抱く」、三学年では「旅立ちの春」と「伝統を守る」の課題から、それぞれ一つ選び作品を仕上げていました。金賞、銀賞など、選ばれた優秀作品は、職員室前や二階の渡り廊下前に掲示されることになりました。優秀作品だけでなく、どの作品も堂々としたもの感じられました。新しい年の良いスタートとなったのではないのでしょうか。

2F 渡り廊下のギャラリーには  
銀賞作品が掲示されました→



## ぼうさいくねん 防災訓練

かみながやちゅうがっこう ねんかん かいぼうさいくねん おこな こんかい ぼうさいくねん ねんど さいご  
上永谷中学校では、1年間に3回防災訓練を行っています。今回の防災訓練は年度の最後  
となりまして。なぜ毎年1月に防災訓練を行うかという、1995年1月17日に発生し  
た阪神・淡路大震災の教訓から、1月15日～21日が「防災とボランティア週間」に制定  
されていることと、冬は空気が乾燥していて火災が起きやすい環境となっているため、本校  
においても毎年この時期に防災訓練を行っています。

しかしながら、災害はいつ起こるか、どんな状況で起こるかわかりません。いつも同じ  
訓練をしていたら、突発的に起こった事態に対応できないことがあるかもしれません。そこ  
で、上永谷中学校では、様々な状況を想定した防災訓練を行っています。今回の防災訓練  
は、休み時間中に地震が起こり、安全確保中に火災  
が起こることを想定して実施しました。

休み時間中の防災想定は初めてでしたが、生徒  
一人ひとりが自分でよく考え行動することができ  
ていました。防災訓練後の振り返りシートには、  
「普段から避難経路を確認しておきたい」「常に頭  
を守るものを持っておきたい」「家の備蓄食の  
確認をしたい」と書いている生徒がいました。防災  
訓練をきっかけに、今後も防災意識を高めていって  
欲しいと願っています。



## 上中プロジェクト

全校生徒の1・2・3年生縦割りの全校レク、上中プロジェクトも今年で4年目になりま  
した。昨年度は「逃走中」を上中バージョンに変化させたレクを行いました。今年は、「マ  
リオパーティ」を上中バージョンにして、囚われた校長先生を全校生徒で助ける！をテーマ  
に行いました。3年生が中心となり、全校生徒でバスケットボール、サッカー、クロスワードや謎解き  
をして楽しみました。

## せいとかいにんしょうしき 生徒会認証式

1月の集会で生徒会認証式が行われ、60周年記念式典や上中プロジェクトなど学校がよ  
りよくなるために頑張ってきた旧生徒会から12月の生徒会選挙で選ばれた新生徒会へと引  
き継がれました。旧生徒会本部の生徒会長から今まで協力してもらったことを感謝し、  
新生徒会本部の生徒会長からは生徒会本部メンバーの紹介、意気込みを述べてました。